

(証券コード：8886)

2019年8月9日

株 主 各 位

名古屋市中区栄四丁目5番3号

株式会社 **ウッドフレンズ**

代表取締役 前 田 和 彦

第37回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第37回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記「株主総会参考書類」をご検討いただき、2019年8月26日（月曜日）午後6時までに到着するよう、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 2019年8月27日（火曜日）午前10時
2. 場 所 名古屋市中区栄四丁目5番3号 KDX名古屋栄ビル2階
株式会社ウッドフレンズ本社
3. 目的事項
報告事項 第37期（2018年6月1日から2019年5月31日まで）事業報告
および計算書類報告の件
決議事項
第1号議案 剰余金の処分の件
第2号議案 定款一部変更の件
第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件
第4号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
第5号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬額改定の件

4. 招集に当たっての決定事項

以下の事項につきましては、法令および定款第15条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.woodfriends.co.jp>) に掲載しておりますので、添付書類には記載しておりません。

したがって、本招集ご通知の添付書類は、監査等委員会および会計監査人が監査報告を作成するに際して監査したものの一部であります。

- ・ 事業報告の「会計監査人に関する事項」および「業務の適正を確保するための体制」
- ・ 計算書類の「個別注記表」

以 上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎株主総会参考書類、事業報告および計算書類に修正すべき事情が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.woodfriends.co.jp>) において、修正後の事項を掲載させていただきます。

(添付書類)

## 事業報告

( 2018年6月1日から  
2019年5月31日まで )

### 1. 会社の現況に関する事項

#### (1) 事業の経過およびその成果

当事業年度における名古屋圏の分譲住宅市場は、分譲住宅会社各社が積極的に事業を進めたことにより、着工戸数は需要を大幅に上回る水準で推移いたしました。

このような状況下、住宅事業におきましては、住宅産業における製造小売を目指し、木造住宅生産の工業化をテーマに建築資材の開発や設計・施工の生産性向上を継続的に進めてまいりました。同時に、用地仕入体制を強化するとともに、ITを活用した集客・販売促進・顧客管理などを推し進め、販売効率の向上にも努めてまいりました。その結果、自社工場生産を軸に設計・施工の効率化と工期短縮を進め、品質を維持向上させながら市場の低価格化に対応し、過去最高の売上高を達成することができました。このように、量の確保については一定の効果を生み出しましたが、市場における分譲住宅の供給過剰に対し価格対策を講じたことにより、想定した利益は生み出せませんでした。

また、都市事業におきましては、RC造マンション1棟、木造戸建住宅技術を応用した木造アパート3棟を販売いたしました。

これらにより、住宅販売戸数は929戸（前事業年度比3.8%減。集合住宅4棟41戸含む。）となりました。戸建住宅だけで集計すると888戸と過去最高となりました。

AM（アセットマネジメント）事業としましては、2018年4月より運営受託を開始したウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部が通年で収益に寄与いたしました。

以上の結果、当事業年度の業績およびセグメント別業績につきましては、下記のとおりとなりました。

当事業年度の業績は、次のとおりであります。

|       | 金額（百万円） | 前期比    |
|-------|---------|--------|
| 売上高   | 32,434  | 5.3%増  |
| 営業利益  | 772     | 18.7%減 |
| 経常利益  | 553     | 34.9%減 |
| 当期純利益 | 416     | 31.9%減 |

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

|                  | 売上高（百万円） | 前期比     |
|------------------|----------|---------|
| 住宅事業             | 30,514   | 13.5%増  |
| AM（アセットマネジメント）事業 | 577      | 155.1%増 |
| 都市事業             | 673      | 73.3%減  |
| その他事業            | 669      | 43.4%減  |

- ① 住宅事業 戸建住宅の販売戸数が増加し、売上高が増加しました。
- ② AM（アセットマネジメント）事業 前事業年度に運営を開始したウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部が通年寄与し、売上高が増加しました。
- ③ 都市事業 収益不動産の販売戸数が減少したため、売上高が減少しました。
- ④ その他事業 宅地開発による販売が減少したため、売上高が減少しました。

(ご参考)

当グループの業績は、次のとおりであります。

|                 | 金額 (百万円) | 前期比    |
|-----------------|----------|--------|
| 売上高             | 35,511   | 3.4%増  |
| 営業利益            | 1,109    | 8.8%減  |
| 経常利益            | 807      | 25.1%減 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 534      | 24.1%減 |

当グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

|                    | 売上高 (百万円) | 前期比    |
|--------------------|-----------|--------|
| 住宅事業               | 31,720    | 11.1%増 |
| AM (アセットマネジメント) 事業 | 2,172     | 21.2%増 |
| 都市事業               | 978       | 64.6%減 |
| その他事業              | 778       | 42.2%減 |

## (2) 設備投資の状況

当事業年度の設備投資の総額は547百万円であり、その主なものは岐阜県高山市で運営を開始する「HOTEL WOOD 高山」の設備投資、子会社株式会社フォレストノートが運営する岐阜工場の工場建屋改修等であります。

## (3) 資金調達の状況

当事業年度の所要資金は、自己資金および借入金により充当した他、無担保普通社債の発行により、400百万円の資金調達を実施いたしました。

#### (4) 直前3事業年度の財産および損益の状況

|                   | 第34期<br>2015年6月1日～<br>2016年5月31日 | 第35期<br>2016年6月1日～<br>2017年5月31日 | 第36期<br>2017年6月1日～<br>2018年5月31日 | 第37期(当期)<br>2018年6月1日～<br>2019年5月31日 |
|-------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 売上高(百万円)          | 23,701                           | 25,974                           | 30,813                           | 32,434                               |
| 経常利益(百万円)         | 438                              | 564                              | 850                              | 553                                  |
| 当期純利益(百万円)        | 373                              | 429                              | 611                              | 416                                  |
| 1株当たり<br>当期純利益(円) | 254.27                           | 294.16                           | 420.10                           | 285.85                               |
| 総資産(百万円)          | 15,364                           | 16,753                           | 19,396                           | 24,805                               |
| 純資産(百万円)          | 3,893                            | 4,231                            | 4,729                            | 4,970                                |

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数により算出しております。
2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当事業年度の期首から適用しており、第36期の総資産については、当該会計基準を遡及適用した後の金額を記載しております。

#### (ご参考) 直前3事業年度の財産および損益の状況(連結)

|                          | 第34期<br>2015年6月1日～<br>2016年5月31日 | 第35期<br>2016年6月1日～<br>2017年5月31日 | 第36期<br>2017年6月1日～<br>2018年5月31日 | 第37期(当期)<br>2018年6月1日～<br>2019年5月31日 |
|--------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 売上高(百万円)                 | 28,135                           | 29,615                           | 34,327                           | 35,511                               |
| 経常利益(百万円)                | 438                              | 809                              | 1,077                            | 807                                  |
| 親会社株主に帰属<br>する当期純利益(百万円) | 230                              | 530                              | 705                              | 534                                  |
| 1株当たり<br>当期純利益(円)        | 157.07                           | 363.41                           | 484.10                           | 366.82                               |
| 総資産(百万円)                 | 18,109                           | 19,412                           | 22,411                           | 27,923                               |
| 純資産(百万円)                 | 4,847                            | 5,328                            | 5,958                            | 6,362                                |

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数により算出しております。
2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、第36期の総資産については、当該会計基準を遡及適用した後の金額を記載しております。

## (5) 対処すべき課題

当社事業の主力エリアである愛知県の2018年度の新設住宅着工戸数は、前年度比9.7%増となりました。その中でも、分譲住宅の新設着工戸数は前年度比22.3%増と大幅に増えました。しかしながら、全国の住宅着工戸数は2020年頃から緩やかに減少していくことが予測されており、今後生存をかけた競争が一層激しくなると予想されます。また、少子高齢化、住宅に対する価値観の多様化、住宅購入層の低年齢化という要因から、住宅価格の低下トレンドは当面続くと考えております。

これらの課題に対処するため、工業化に基づくコスト削減と設計・施工の生産性向上を推し進め、量的生産によるメリットが発揮できる市場ポジションを確保することを旨とするともに、独自性の高い商品供給に資する建築資材の開発にも注力してまいります。

さらに、住宅事業以外の不動産業においても特徴ある事業を進めております。また、ITの積極活用と適正労働・働き方改革にも積極的に取り組み、企業間競争を勝ち抜いていく所存です。

株主の皆さまのご理解とご協力を得て、長期的視点で投資してまいりましたが、より大きな効果を発揮するよう今後も努力してまいります。

今後も将来を見据えて、安定的成長を目指してまいりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### (6) 重要な子会社の状況

| 会社名                   | 資本金<br>(百万円) | 当社の<br>議決権比率<br>(%) | 主要な事業内容                   |
|-----------------------|--------------|---------------------|---------------------------|
| 森林公園ゴルフ場運営<br>株式会社    | 10           | 70.0                | ゴルフ場施設の運営受託               |
| 株式会社<br>リアルウッドマーケティング | 10           | 100.0               | 不動産の仲介・損害保険代理店業           |
| 株式会社フジプロパティ           | 10           | 100.0               | ビルメンテナンス<br>公園施設の管理運営     |
| 株式会社フォレストノート          | 20           | 100.0               | 建設資材の製造・販売                |
| 株式会社izmデザイン           | 25           | 100.0               | インターネットサイトの企画・運営<br>広告代理業 |

#### (7) 主要な事業内容 (2019年5月31日現在)

| 事業区分             | 主要な内容               |
|------------------|---------------------|
| 住宅事業             | 戸建分譲住宅の企画・設計・施工・販売  |
| AM(アセットマネジメント)事業 | 指定管理者制度による施設の運営受託業務 |
| 都市事業             | 収益不動産の開発・販売         |
| その他事業            | 不動産賃貸運営、上記以外の事業     |

#### (8) 主要な事業所 (2019年5月31日現在)

本社 名古屋市中区栄四丁目5番3号  
東京支店 東京都千代田区内神田二丁目15番9号



(9) 使用人の状況 (2019年5月31日現在)

①事業別使用人の状況

| 事業区分                | 使用人数       |
|---------------------|------------|
| 住宅事業                | 130名 (44名) |
| A M (アセットマネジメント) 事業 | 7名 (11名)   |
| 都市事業                | 0名 (0名)    |
| その他の事業              | 4名 (0名)    |
| 全社 (共通)             | 16名 (4名)   |
| 合計                  | 157名 (59名) |

②当社の使用人の状況

| 使用人数       | 前事業年度末比増減   | 平均年齢  | 平均勤続年数 |
|------------|-------------|-------|--------|
| 157名 (59名) | 12名増 (10名増) | 37.2歳 | 6.8年   |

- (注) 1. 使用人数は就業人員であり、( ) 内は外数で、臨時使用人の年間平均雇用人員であります。
2. 臨時使用人は、派遣社員を除いております。
3. 全社 (共通) と記載されている使用人数は、特定の事業に区分できない管理部門に所属している者であります。

(10) 主要な借入先 (2019年5月31日現在)

| 借入先          | 借入金額 (百万円) |
|--------------|------------|
| 株式会社三菱UFJ銀行  | 1,508      |
| 株式会社十六銀行     | 942        |
| 株式会社りそな銀行    | 921        |
| 株式会社第四銀行     | 846        |
| 三井住友信託銀行株式会社 | 778        |

(11) その他会社の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

## 2. 会社の株式に関する事項 (2019年5月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数 4,800,000株
- (2) 発行済株式の総数 1,480,000株  
(自己株式21,778株を含む)
- (3) 株主数 709名
- (4) 大株主

| 株 主 名                 | 持 株 数 (株) | 持 株 比 率 (%) |
|-----------------------|-----------|-------------|
| ベストフレンズ有限会社           | 616,200   | 42.2        |
| 株式会社東邦レオホールディングス      | 120,000   | 8.2         |
| 前 田 和 彦               | 44,200    | 3.0         |
| 前 田 扶 美 子             | 44,200    | 3.0         |
| 橋 俊 夫                 | 44,100    | 3.0         |
| 松 岡 明                 | 44,000    | 3.0         |
| 柴 田 芳                 | 40,000    | 2.7         |
| 株 式 会 社 十 六 銀 行       | 24,000    | 1.6         |
| 株 式 会 社 り そ な 銀 行     | 24,000    | 1.6         |
| 株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行 | 24,000    | 1.6         |

(注) 持株比率は自己株式 (21,778株) を控除して計算しております。

- (5) その他株式に関する重要な事項  
該当事項はありません。

## 3. 会社の新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

## 4. 会社役員に関する事項

### (1) 取締役の状況（2019年5月31日現在）

| 会社における地位      | 氏名   | 担当および重要な兼職の状況                                          |
|---------------|------|--------------------------------------------------------|
| 代表取締役         | 前田和彦 | 代表執行役員<br>森林公園ゴルフ場運営株式会社代表取締役                          |
| 取締役           | 笹原利明 | 経理部長                                                   |
| 取締役           | 加藤猛雄 | 住宅部品開発部長<br>株式会社フォレストノート代表取締役                          |
| 取締役           | 川口一幸 | 川口一幸法律事務所所長(弁護士)                                       |
| 取締役（監査等委員・常勤） | 松浦和雄 |                                                        |
| 取締役（監査等委員）    | 片桐正博 | 学校法人同朋学園理事<br>学校法人名古屋学院理事                              |
| 取締役（監査等委員）    | 三輪勝年 | 株式会社三輪不動産研究所代表取締役<br>有限会社サテライト・コンサルティング・パートナーズ名古屋代表取締役 |

- (注) 1. 取締役川口一幸氏、取締役（監査等委員）片桐正博氏および三輪勝年氏は、社外取締役であります。
2. 取締役伊藤嘉浩氏は2018年8月28日開催の第36回定時株主総会終結の時をもって任期満了により退任いたしました。
3. 取締役（監査等委員）阪野實氏および大場康史氏は2018年8月28日開催の第36回定時株主総会終結の時をもって辞任いたしました。
4. 情報収集の充実化を図り、内部監査部門等との十分な連携を通じて監査の実効性を高め、監査・監督機能を強化するために、松浦和雄氏を常勤の監査等委員として選定しております。
5. 取締役川口一幸氏並びに取締役（監査等委員）片桐正博氏および三輪勝年氏は株式会社東京証券取引所等の定めに基づく独立役員であります。
6. 当社では、経営環境の変化に迅速かつ的確に対応するため、執行役員制度を導入しております。
7. 当社は、会社法第427条第1項の規定に基づき、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結することができる旨を定款に規定しており、取締役（業務執行取締役を除く）との間で責任限定契約を締結しております。
- 当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、取締役（業務執行取締役を除く）がその職務を行うにつき善意かつ重大な過失がないときは、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。

## (2) 取締役の報酬等の額

| 区分                          | 員数 (名)    | 報酬等の額 (千円)         |
|-----------------------------|-----------|--------------------|
| 取締役 (監査等委員を除く)<br>(うち社外取締役) | 5<br>(1)  | 98,541<br>(3,840)  |
| 取締役 (監査等委員)<br>(うち社外取締役)    | 5<br>(4)  | 12,910<br>(4,500)  |
| 合計<br>(うち社外役員)              | 10<br>(5) | 111,451<br>(8,340) |

- (注) 1. 上記には、2018年8月28日開催の第36回定時株主総会終結の時をもって退任した取締役 (監査等委員を除く) 1名および取締役 (監査等委員) 2名 (うち社外取締役2名) を含めております。
2. 当事業年度末の取締役の員数は7名であります。
3. 取締役の報酬等の額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
4. 上記報酬等の額には、以下のものが含まれております。
- ・当事業年度に係る役員賞与引当金の繰入額14,000千円 (取締役7名に対し14,000千円)。
  - ・当事業年度に係る役員退職慰労引当金の繰入額5,251千円 (取締役5名に対し5,251千円)。
5. 2018年8月28日開催の第36回定時株主総会の決議に基づき、同総会終結の時をもって退任した取締役2名に対し当事業年度中に支払った退職慰労金は以下のとおりであります。
- 取締役 2名 1,300千円 (うち社外取締役 2名 1,300千円)
6. 取締役 (監査等委員を除く) の報酬限度額は、2017年8月29日開催の第35回定時株主総会において、年額150,000千円以内 (ただし、使用人分給与は含まない。) と決議いただいております。
7. 取締役 (監査等委員) の報酬限度額は、2017年8月29日開催の第35回定時株主総会において、年額30,000千円以内と決議いただいております。

### (3) 社外役員に関する事項

#### ① 他の法人等の重要な兼職の状況および当社と当該他の法人等との関係

「(1) 取締役の状況」に記載の重要な兼職先と当社との間には特別な関係はありません。

#### ② 当事業年度における主な活動状況

|                     | 出席状況および発言状況                                                                                                                                                             |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取締役<br>川口 一幸        | 当事業年度に開催された取締役会14回すべてに出席しております。弁護士としての専門的知見および独立的・公平な立場から、取締役会の場において助言・提言等必要な発言を行っております。                                                                                |
| 取締役（監査等委員）<br>片桐 正博 | 就任日以降開催された取締役会10回すべてに出席しております。これまでの長年の豊富な経験と幅広い見識および独立的・公平な立場から、取締役会の場において助言・提言等必要な発言を行っております。<br>また、就任日以降開催された監査等委員会10回すべてに出席し、監査結果についての意見交換等、適宜、必要な発言を行っております。        |
| 取締役（監査等委員）<br>三輪 勝年 | 就任日以降開催された取締役会10回すべてに出席しております。これまでの不動産業界における豊かな経験と幅広い見識を基に、独立的・公平な立場から、取締役会の場において助言・提言等必要な発言を行っております。<br>また、就任日以降開催された監査等委員会10回すべてに出席し、監査結果についての意見交換等、適宜、必要な発言を行っております。 |

# 貸借対照表

(2019年5月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目                  | 金 額               | 科 目                     | 金 額               |
|----------------------|-------------------|-------------------------|-------------------|
| <b>資 産 の 部</b>       |                   | <b>負 債 の 部</b>          |                   |
| <b>流 動 資 産</b>       | <b>22,196,949</b> | <b>流 動 負 債</b>          | <b>15,792,246</b> |
| 現金及び預金               | 2,894,029         | 工事未払金                   | 2,580,191         |
| 完成工事未収入金             | 233,181           | 買掛金                     | 58,244            |
| 売掛金                  | 36,935            | 1年内償還予定社債               | 244,000           |
| 販売用不動産               | 8,369,800         | 短期借入金                   | 10,043,660        |
| 仕掛販売用不動産             | 7,938,793         | 1年内返済予定長期借入金            | 2,132,367         |
| 商 品                  | 6,467             | 未 払 金                   | 268,107           |
| 未成工事支出金              | 2,022,758         | 未 払 費 用                 | 62,481            |
| 原 材 料                | 48,201            | 未 払 法 人 税 等             | 14,281            |
| 前 渡 金                | 301,736           | 未 成 工 事 受 入 金           | 85,728            |
| 関係会社短期貸付金            | 180,000           | 賞 与 引 当 金               | 102,003           |
| そ の 他                | 165,044           | 役 員 賞 与 引 当 金           | 13,242            |
| <b>固 定 資 産</b>       | <b>2,608,992</b>  | 完 成 工 事 補 償 引 当 金       | 129,717           |
| <b>有 形 固 定 資 産</b>   | <b>1,645,420</b>  | そ の 他                   | 58,221            |
| 建 物                  | 915,243           | <b>固 定 負 債</b>          | <b>4,042,835</b>  |
| 構 築 物                | 52,743            | 社 債                     | 468,000           |
| 機 械 装 置              | 4,328             | 長 期 借 入 金               | 2,710,681         |
| 工 具 器 具 備 品          | 17,962            | 預 り 保 証 金               | 705,843           |
| 土 地                  | 401,105           | 役 員 退 職 慰 労 引 当 金       | 154,348           |
| 建 設 仮 勘 定            | 253,565           | そ の 他                   | 3,962             |
| そ の 他                | 470               | <b>負 債 合 計</b>          | <b>19,835,082</b> |
| <b>無 形 固 定 資 産</b>   | <b>65,149</b>     | <b>純 資 産 の 部</b>        |                   |
| ソ フ ト ウ ェ ア          | 64,132            | <b>株 主 資 本</b>          | <b>4,971,174</b>  |
| そ の 他                | 1,016             | 資 本 金                   | 279,125           |
| <b>投 資 其 他 の 資 産</b> | <b>898,422</b>    | 資 本 剩 余 金               | 284,956           |
| 投 資 有 価 証 券          | 2,704             | 資 本 準 備 金               | 269,495           |
| 関 係 会 社 株 式          | 52,000            | そ の 他 資 本 剩 余 金         | 15,461            |
| 長 期 貸 付 金            | 115,000           | 利 益 剩 余 金               | 4,448,855         |
| 関 係 会 社 長 期 貸 付 金    | 468,386           | 利 益 準 備 金               | 69,781            |
| 長 期 前 払 費 用          | 92,070            | そ の 他 利 益 剩 余 金         | 4,379,073         |
| そ の 他                | 168,262           | 固 定 資 産 圧 縮 積 立 金       | 28,796            |
| <b>資 産 合 計</b>       | <b>24,805,941</b> | 別 途 積 立 金               | 1,170,000         |
|                      |                   | 繰 越 利 益 剩 余 金           | 3,180,277         |
|                      |                   | 自 己 株 式                 | △41,762           |
|                      |                   | <b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>  | <b>△315</b>       |
|                      |                   | そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | △315              |
|                      |                   | <b>純 資 産 合 計</b>        | <b>4,970,859</b>  |
|                      |                   | <b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>  | <b>24,805,941</b> |

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 損 益 計 算 書

( 2018年6月1日から  
2019年5月31日まで )

(単位：千円)

| 科 目                   | 金 額     | 額          |
|-----------------------|---------|------------|
| 売 上 高                 |         | 32,434,643 |
| 売 上 原 価               |         | 28,820,264 |
| 売 上 総 利 益             |         | 3,614,379  |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費   |         | 2,841,478  |
| 営 業 利 益               |         | 772,900    |
| 営 業 外 収 益             |         |            |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金     | 28,539  |            |
| 受 取 手 数 料             | 34,128  |            |
| そ の 他                 | 45,226  | 107,894    |
| 営 業 外 費 用             |         |            |
| 支 払 利 息               | 256,117 |            |
| そ の 他                 | 71,141  | 327,259    |
| 経 常 利 益               |         | 553,536    |
| 特 別 利 益               |         |            |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 益     | 29,024  | 29,024     |
| 特 別 損 失               |         |            |
| 固 定 資 産 除 却 損         | 15      | 15         |
| 税 引 前 当 期 純 利 益       |         | 582,545    |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | 132,878 |            |
| 法 人 税 等 調 整 額         | 32,840  | 165,718    |
| 当 期 純 利 益             |         | 416,826    |

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書

( 2018年6月1日から  
2019年5月31日まで )

(単位：千円)

|                                 | 株 主 資 本 |           |              |             |               |          |             |           |             |
|---------------------------------|---------|-----------|--------------|-------------|---------------|----------|-------------|-----------|-------------|
|                                 | 資 本 金   | 資 本 剰 余 金 |              |             | 利 益 剰 余 金     |          |             |           |             |
|                                 |         | 資本準備金     | その他<br>資本剰余金 | 資本剰余金<br>合計 | 利益準備金         | その他利益剰余金 |             |           | 利益剰余金<br>合計 |
|                                 |         |           |              |             | 固定資産<br>圧縮積立金 | 別途積立金    | 繰越利益<br>剰余金 |           |             |
| 当 期 首 残 高                       | 279,125 | 269,495   | 15,461       | 284,956     | 69,781        | 29,956   | 1,170,000   | 2,937,277 | 4,207,015   |
| 事業年度中の変動額                       |         |           |              |             |               |          |             |           |             |
| 当 期 純 利 益                       |         |           |              |             |               |          |             | 416,826   | 416,826     |
| 剰 余 金 の 配 当                     |         |           |              |             |               |          |             | △174,986  | △174,986    |
| 固定資産圧縮積立金の取崩                    |         |           |              |             |               | △1,159   |             | 1,159     | —           |
| 株主資本以外の<br>項目の事業年度中の<br>変動額（純額） |         |           |              |             |               |          |             |           |             |
| 事業年度中の変動額合計                     | —       | —         | —            | —           | —             | △1,159   | —           | 242,999   | 241,840     |
| 当 期 末 残 高                       | 279,125 | 269,495   | 15,461       | 284,956     | 69,781        | 28,796   | 1,170,000   | 3,180,277 | 4,448,855   |

|                                 | 株 主 資 本 |           | 評 価 ・ 換 算 差 額 等  |                | 純資産合計     |
|---------------------------------|---------|-----------|------------------|----------------|-----------|
|                                 | 自 己 株 式 | 株主資本合計    | その他有価証券<br>評価差額金 | 評価・換算<br>差額等合計 |           |
| 当 期 首 残 高                       | △41,762 | 4,729,334 | 604              | 604            | 4,729,939 |
| 事業年度中の変動額                       |         |           |                  |                |           |
| 当 期 純 利 益                       |         | 416,826   |                  |                | 416,826   |
| 剰 余 金 の 配 当                     |         | △174,986  |                  |                | △174,986  |
| 固定資産圧縮積立金の取崩                    |         | —         |                  |                | —         |
| 株主資本以外の<br>項目の事業年度中の<br>変動額（純額） |         |           | △920             | △920           | △920      |
| 事業年度中の変動額合計                     | —       | 241,840   | △920             | △920           | 240,920   |
| 当 期 末 残 高                       | △41,762 | 4,971,174 | △315             | △315           | 4,970,859 |

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。



## 【会計監査人の監査報告】

### 独立監査人の監査報告書

2019年7月19日

株式会社ウッドフレンズ  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 岩田 国良 ㊞  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 山田 昌紀 ㊞  
業務執行社員

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社ウッドフレンズの2018年6月1日から2019年5月31日までの第37期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。

#### 計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。

また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

## 【監査等委員会の監査報告】

### 監 査 報 告 書

当監査等委員会は、2018年6月1日から2019年5月31日までの第37期事業年度における取締役の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

#### 1. 監査の方法及びその内容

監査等委員会は、会社法第399条の13第1項第1号ロ及びハに掲げる事項に関する取締役会決議の内容並びに当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明するとともに、下記の方法で監査を実施しました。

- ① 監査等委員会が定めた監査の方針、職務の分担等に従い、会社の内部統制部門等と連携の上、重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行に関する事項の報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査しました。また、子会社については、子会社の取締役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。
- ② 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任あずさ監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2019年7月22日

株式会社ウッドフレンズ 監査等委員会

監査等委員 松 浦 和 雄 ㊟  
( 常 勤 )

監査等委員 片 桐 正 博 ㊟  
( 社外取締役 )

監査等委員 三 輪 勝 年 ㊟  
( 社外取締役 )

以 上

(ご参考)

## 連結貸借対照表

(2019年5月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目             | 金 額               | 科 目                    | 金 額               |
|-----------------|-------------------|------------------------|-------------------|
| <b>資 産 の 部</b>  |                   | <b>負 債 の 部</b>         |                   |
| <b>流 動 資 産</b>  | <b>23,895,203</b> | <b>流 動 負 債</b>         | <b>16,979,406</b> |
| 現金及び預金          | 3,920,684         | 工事未払金                  | 2,083,837         |
| 完成工事未収入金        | 234,150           | 買掛金                    | 448,788           |
| 売掛金             | 246,769           | 1年内償還予定社債              | 244,000           |
| 販売用不動産          | 8,319,908         | 短期借入金                  | 10,664,223        |
| 仕掛販売用不動産        | 7,938,793         | 1年内返済予定長期借入金           | 2,472,298         |
| 商品及び製品          | 385,390           | リース債務                  | 44,500            |
| 未成工事支出金         | 1,962,903         | 未払法人税等                 | 69,768            |
| 仕掛品             | 134,959           | 賞与引当金                  | 132,728           |
| 原材料             | 245,118           | 役員賞与引当金                | 13,242            |
| その他             | 506,524           | 完成工事補償引当金              | 129,717           |
| <b>固 定 資 産</b>  | <b>4,028,576</b>  | その他                    | 676,300           |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>3,424,232</b>  | <b>固 定 負 債</b>         | <b>4,581,504</b>  |
| 建物及び構築物         | 1,501,130         | 社債                     | 468,000           |
| 機械装置及び運搬具       | 693,084           | 長期借入金                  | 3,233,658         |
| 土地              | 427,105           | リース債務                  | 3,578             |
| リース勘定           | 410,703           | 退職給付に係る負債              | 2,551             |
| リース資産           | 81,288            | 役員退職慰労引当金              | 154,348           |
| 建設仮勘定           | 253,565           | 資産除去債務                 | 13,226            |
| その他             | 57,354            | その他                    | 706,141           |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>90,450</b>     | <b>負 債 合 計</b>         | <b>21,560,911</b> |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>513,894</b>    | <b>純 資 産 の 部</b>       |                   |
| 投資有価証券          | 2,704             | <b>株 主 資 本</b>         | <b>5,995,143</b>  |
| 繰延税金資産          | 147,391           | 資本金                    | 279,125           |
| その他             | 363,798           | 資本剰余金                  | 284,956           |
| <b>資 産 合 計</b>  | <b>27,923,780</b> | 利益剰余金                  | 5,472,823         |
|                 |                   | 自己株式                   | △41,762           |
|                 |                   | その他の包括利益累計額            | △315              |
|                 |                   | その他有価証券評価差額金           | △315              |
|                 |                   | <b>非 支 配 株 主 持 分</b>   | <b>368,040</b>    |
|                 |                   | <b>純 資 産 合 計</b>       | <b>6,362,868</b>  |
|                 |                   | <b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b> | <b>27,923,780</b> |

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 連結損益計算書

( 2018年6月1日から  
2019年5月31日まで )

(単位：千円)

| 科 目                           | 金 額        |
|-------------------------------|------------|
| 売 上 高                         | 35,511,659 |
| 売 上 原 価                       | 31,079,936 |
| 売 上 総 利 益                     | 4,431,722  |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費           | 3,322,522  |
| 営 業 利 益                       | 1,109,200  |
| 営 業 外 収 益                     |            |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金             | 857        |
| 受 取 手 数 料                     | 19,509     |
| そ の 他                         | 50,995     |
| 営 業 外 費 用                     |            |
| 支 払 利 息                       | 289,202    |
| そ の 他                         | 84,041     |
| 経 常 利 益                       | 807,319    |
| 特 別 利 益                       |            |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 益             | 29,024     |
| 特 別 損 失                       |            |
| 固 定 資 産 除 却 損                 | 2,349      |
| 税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益         | 833,994    |
| 法 人 税 等 合 計                   | 253,251    |
| 当 期 純 利 益                     | 580,742    |
| 非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益 | 45,838     |
| 親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益 | 534,904    |

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

( 2018年6月1日から  
2019年5月31日まで )

(単位：千円)

|                                                         | 株 主 資 本 |         |           |     |         |             |
|---------------------------------------------------------|---------|---------|-----------|-----|---------|-------------|
|                                                         | 資 本 金   | 資 余 本 金 | 利 余 剰     | 益 金 | 自 己 株 式 | 株 主 資 本 計 合 |
| 当 期 首 残 高                                               | 279,125 | 284,956 | 5,112,906 |     | △41,762 | 5,635,225   |
| 連結会計年度中の変動額                                             |         |         |           |     |         |             |
| 親会社株主に帰属する<br>当 期 純 利 益                                 |         |         | 534,904   |     |         | 534,904     |
| 剰 余 金 の 配 当                                             |         |         | △174,986  |     |         | △174,986    |
| 株 主 資 本 以 外 の<br>項 目 の 連 結 会 計 年 度 中<br>の 変 動 額 ( 純 額 ) |         |         |           |     |         |             |
| 連結会計年度中の変動額合計                                           | —       | —       | 359,917   |     | —       | 359,917     |
| 当 期 末 残 高                                               | 279,125 | 284,956 | 5,472,823 |     | △41,762 | 5,995,143   |

|                                                         | そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額      |                              | 非 支 配 株 主 持 分 | 純 資 産 合 計 |
|---------------------------------------------------------|----------------------------|------------------------------|---------------|-----------|
|                                                         | そ の 他<br>有 価 証 券 評 価 差 額 金 | そ の 他 の 包 括 利 益<br>累 計 額 合 計 |               |           |
| 当 期 首 残 高                                               | 604                        | 604                          | 322,201       | 5,958,032 |
| 連結会計年度中の変動額                                             |                            |                              |               |           |
| 親会社株主に帰属する<br>当 期 純 利 益                                 |                            |                              |               | 534,904   |
| 剰 余 金 の 配 当                                             |                            |                              |               | △174,986  |
| 株 主 資 本 以 外 の<br>項 目 の 連 結 会 計 年 度 中<br>の 変 動 額 ( 純 額 ) | △920                       | △920                         | 45,838        | 44,918    |
| 連結会計年度中の変動額合計                                           | △920                       | △920                         | 45,838        | 404,835   |
| 当 期 末 残 高                                               | △315                       | △315                         | 368,040       | 6,362,868 |

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表、連結損益計算書および連結株主資本等変動計算書については、参考情報として記載しているものであり、会計監査人の監査を受けておりません。

## 株主総会参考書類

### 議案および参考事項

#### 第1号議案 剰余金の処分の件

剰余金の処分につきましては、以下のとおりといたしたいと存じます。

##### 期末配当に関する事項

第37期の期末配当につきましては、当事業年度の業績ならびに今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

- ① 配当財産の種類  
金銭といたします。
- ② 配当財産の割当てに関する事項およびその総額  
当社普通株式1株につき、金95円といたしたいと存じます。  
なお、この場合の配当総額は138,531,090円となります。
- ③ 剰余金の配当が効力を生じる日  
2019年8月28日といたしたいと存じます。



## 第2号議案 定款一部変更の件

### 1. 提案の理由

当社取締役会における公平性および透明性を担保しガバナンス体制を強化するため、現行定款第23条（取締役会の招集権者および議長）を変更するものであります。

### 2. 変更の内容

変更内容は次のとおりであります（下線は変更部分を示しております）。

| 現 行 定 款                                                                                                                                                               | 変 更 案                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第4章 取締役および取締役会<br><br>[取締役会の招集権者および議長]<br>第23条 取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役社長がこれを招集し、議長となる。<br><br>2. <u>取締役社長に事故があるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序に従い、他の取締役が取締役会を招集し、議長となる。</u> | 第4章 取締役および取締役会<br><br>[取締役会の招集権者および議長]<br>第23条 取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役社長がこれを招集する。 <u>取締役社長に事故があるときはあらかじめ定めた順序に従い、他の取締役が取締役会を招集する。</u><br><br>2. <u>取締役会の議長には、取締役会においてあらかじめ定めた取締役があたる。当該取締役に事故があるときは、取締役会においてあらためて定めた他の取締役があたる。</u> |

**第3号議案** 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名全員は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営体制強化のため1名増員し、取締役5名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案について、監査等委員会において検討がなされましたが、意見はございませんでした。

取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号 | ふりがな氏名<br>(生年月日)                      | 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 所有する株式の数 |
|-------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 1     | まえだ かずひこ<br>前田 和彦<br>(1946年1月8日)      | 1982年11月 当社設立、代表取締役<br>2005年1月 森林公園ゴルフ場運営株式会社<br>代表取締役（現任）<br>2009年1月 株式会社フォレストノート<br>代表取締役<br>2011年6月 当社代表取締役代表執行役員（現任）<br>（重要な兼職の状況）<br>森林公園ゴルフ場運営株式会社 代表取締役                                                                                                                                                                                                                                                                             | 44,200株  |
| 2     | ※<br>はやし ともひで<br>林 知秀<br>(1980年4月26日) | 2006年4月 当社入社<br>2012年9月 当社広告室リーダー<br>2013年3月 株式会社izmデザイン取締役<br>2013年6月 当社販売促進部次長<br>2014年6月 当社営業推進部長<br>2015年6月 当社執行役員営業推進部長<br>2015年8月 株式会社izmデザイン代表取締役<br>（現任）<br>2016年3月 当社執行役員マーケティング本部長<br>兼販売促進部長兼営業管理部長<br>2017年7月 当社執行役員<br>需要開発部長兼マーケティング部長<br>2017年8月 株式会社リアルウッドマーケティング<br>取締役<br>2018年6月 当社上席執行役員営業戦略統括部長<br>2018年12月 当社上席執行役員営業戦略統括部長<br>兼商品研究開発センター長<br>2019年6月 当社上席執行役員<br>マーケティング本部長（現任）<br>（重要な兼職の状況）<br>株式会社izmデザイン 代表取締役 | 1,200株   |

| 候補者番号 | ふりがな氏名<br>(生年月日)                  | 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 所有する株式の数 |
|-------|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 3     | ささはら としあき<br>笹原 利明<br>(1963年6月9日) | 1996年10月 当社入社、管理部長<br>2000年8月 当社取締役管理部長<br>2006年8月 当社取締役執行役員管理部長<br>2011年6月 当社取締役上席執行役員<br>住宅事業部長<br>2012年2月 当社取締役上席執行役員<br>不動産開発本部長<br>2013年10月 当社取締役上席執行役員<br>不動産開発本部長兼東京事業本部長<br>2014年6月 当社取締役上席執行役員<br>エンジニアリング本部長兼<br>東京事業本部長<br>2015年7月 当社取締役上席執行役員<br>エンジニアリング本部長<br>2016年3月 当社取締役上席執行役員<br>住宅事業本部長兼<br>エンジニアリング本部長<br>2017年8月 当社上席執行役員住宅事業本部長<br>2018年6月 当社上席執行役員経理部長<br>2018年8月 当社取締役経理部長（現任）<br>（重要な兼職の状況）<br>該当事項なし                                | 12,700株  |
| 4     | かとう たけお<br>加藤 猛雄<br>(1948年1月11日)  | 1971年3月 大建工業株式会社入社<br>1996年4月 同社開発研究所所長<br>2000年10月 DAIKEN SARAWAK SDN. BHD取締役社長<br>2006年6月 大建工業株式会社<br>取締役上席執行役員総務人事部長<br>2010年6月 同社常勤監査役<br>2014年3月 同社退任<br>2014年4月 当社入社<br>2014年6月 当社建設資材事業本部長<br>2014年8月 当社執行役員建設資材事業本部長<br>株式会社フォレストノート<br>代表取締役（現任）<br>2015年8月 当社取締役執行役員<br>建設資材事業本部長<br>2016年6月 当社取締役上席執行役員<br>建設資材事業本部長<br>2017年8月 当社上席執行役員<br>建設資材事業本部長<br>2018年7月 当社上席執行役員住宅部品開発部長<br>2018年8月 当社取締役住宅部品開発部長（現任）<br>（重要な兼職の状況）<br>株式会社フォレストノート 代表取締役 | 1,500株   |

| 候補者番号 | ふりがな氏名<br>(生年月日)                  | 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況                                                                                                                                                                         | 所有する株式の数 |
|-------|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 5     | かわぐち かずゆき<br>川口 一幸<br>(1969年7月7日) | 2000年10月 司法試験合格<br>2002年10月 大脇・鷲見合同法律事務所<br>(現しるべ総合法律事務所) 入所<br>2008年12月 同所退所<br>2009年1月 川口一幸法律事務所開所、所長<br>(現任)<br>2010年8月 当社社外監査役<br>2015年8月 当社社外取締役(現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>川口一幸法律事務所所長(弁護士) | 一株       |

(※印は、新任の取締役候補者であります。)

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、いずれも特別の利害関係はありません。
2. 川口一幸氏は社外取締役候補者であります。
3. 同氏は社外取締役候補者とした理由は次のとおりであります。同氏は、弁護士としての専門的知見ならびに企業法務に関する豊富な経験から、当社取締役として当社の経営に適切な助言をいただくことで、経営体制がさらに強化できると判断しております。なお、同氏は過去に社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与された経験はありませんが、上記理由により社外取締役として、その職務を適切に遂行していただけるものと判断しております。
4. なお、同氏は現在当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって4年となります。また同氏は過去に当社の社外監査役でありました。
5. 同氏との責任限定契約の内容は以下のとおりであります。  
 当社は川口一幸氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。同氏の再任が承認された場合には、同様の内容の契約を継続する予定であります。
6. 当社は、同氏を株式会社東京証券取引所等の定めに基づく独立役員として届け出ており、同氏の再任が承認された場合には、引き続き同氏を独立役員とする予定であります。

#### 第4号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

本定時株主総会終結の時をもって、監査等委員である取締役3名全員は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となりますので、監査等委員である取締役3名の選任をお願いしたいと存じます。

本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役の候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号 | ふりがな氏名<br>(生年月日)                   | 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 所有する株式の数 |
|-------|------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 1     | まつうら かずお<br>松浦 和雄<br>(1955年2月27日)  | 2000年4月 当社入社、商品企画部長<br>2001年6月 当社執行役員<br>商品生産本部長兼商品設計部長<br>2006年8月 当社取締役執行役員<br>名古屋都市事業部長<br>2011年6月 当社取締役上席執行役員<br>エンジニアリング本部長<br>2014年6月 当社取締役建築技術統轄フェロー<br>森林公園ゴルフ場運営株式会社<br>監査役(現任)<br>2014年7月 株式会社フジプロパティ監査役(現任)<br>2014年8月 当社常勤監査役<br>株式会社リアルウッドマーケティング<br>監査役(現任)<br>株式会社フォレストノート監査役<br>(現任)<br>株式会社izmデザイン監査役(現任)<br>2017年8月 当社取締役[監査等委員](現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>該当事項なし | 6,400株   |
| 2     | かたぎり まさひろ<br>片桐 正博<br>(1950年6月24日) | 1975年3月 愛知県職員<br>2004年4月 愛知県総務部市町村課長<br>2007年4月 愛知県地域振興部次長<br>2009年4月 愛知県地域振興部長<br>2010年4月 愛知県副知事<br>2014年3月 愛知県副知事退任<br>2014年6月 名古屋競馬株式会社代表取締役社長<br>2015年4月 学校法人同朋学園理事(現任)<br>2018年8月 学校法人名古屋学院理事(現任)<br>当社社外取締役[監査等委員](現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>学校法人同朋学園理事<br>学校法人名古屋学院理事                                                                                                       | 一株       |

| 候補者番号 | ふりがな氏名<br>(生年月日)                | 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 所有する株式の数 |
|-------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 3     | みわ かつとし<br>三輪 勝年<br>(1959年1月7日) | 1981年4月 財団法人日本不動産研究所入所<br>1985年2月 不動産鑑定士登録<br>1996年6月 財団法人日本不動産研究所退所<br>1996年7月 三輪不動産研究所(現株式会社三輪不動産研究所) 開所、所長<br>1998年10月 有限会社サテライト・コンサルティング・パートナーズ名古屋設立<br>代表取締役(現任)<br>2004年8月 株式会社三輪不動産研究所<br>代表取締役(現任)<br>2018年8月 当社社外取締役[監査等委員](現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>株式会社三輪不動産研究所 代表取締役<br>有限会社サテライト・コンサルティング・パートナーズ名古屋 代表取締役 | -株       |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、いずれも特別の利害関係はありません。
2. 片桐正博氏および三輪勝年氏は社外取締役候補者であります。
3. 片桐正博氏を社外取締役候補者とした理由は次のとおりであります。同氏は、愛知県副知事を歴任する等、地方行政に携わった豊富な経験と幅広く高度な見識を有しております。監査等委員である社外取締役として、当社の取締役会の意思決定の適正性を確保し、監査・監督体制の強化に資することを期待できるものと判断しております。
4. 三輪勝年氏を社外取締役候補者とした理由は次のとおりであります。同氏は、不動産業界における豊かな経験および幅広い見識を有しております。監査等委員である社外取締役として、当社の取締役会の意思決定の適正性を確保し、監査・監督体制の強化に資することを期待できるものと判断しております。
5. 片桐正博氏および三輪勝年氏は、当社の監査等委員である社外取締役であります。両氏の在任期間は、本総会終結の時をもってそれぞれ1年となります。
6. 監査等委員である取締役3氏との責任限定契約の内容は以下のとおりであります。当社は松浦和雄氏、片桐正博氏および三輪勝年氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額といたします。3氏の再任が承認された場合には、同様の内容の契約を継続する予定であります。
7. 当社は片桐正博氏および三輪勝年氏を株式会社東京証券取引所等の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。両氏の再任が承認された場合には引き続き独立役員とする予定であります。

**第5号議案** 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬額改定の件

当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬限度額は、2017年8月29日開催の第35回定時株主総会において、年額150,000千円以内として決議いただき今日に至っておりますが、当社事業の多角化に対応すべく経営体制の強化を図るため取締役（監査等委員である取締役を除く。）を1名増員することに伴い、取締役の報酬額を年額200,000千円以内と改めさせていただきたいと存じます。

また、取締役の報酬額には、従来どおり使用人兼務取締役の使用人分給与は含まないものとしたしたいと存じます。

なお、現在の取締役（監査等委員である取締役を除く。）は4名（うち社外取締役1名）であります。第3号議案「取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件」が原案どおり承認可決されますと、取締役は5名（うち社外取締役1名）となります。

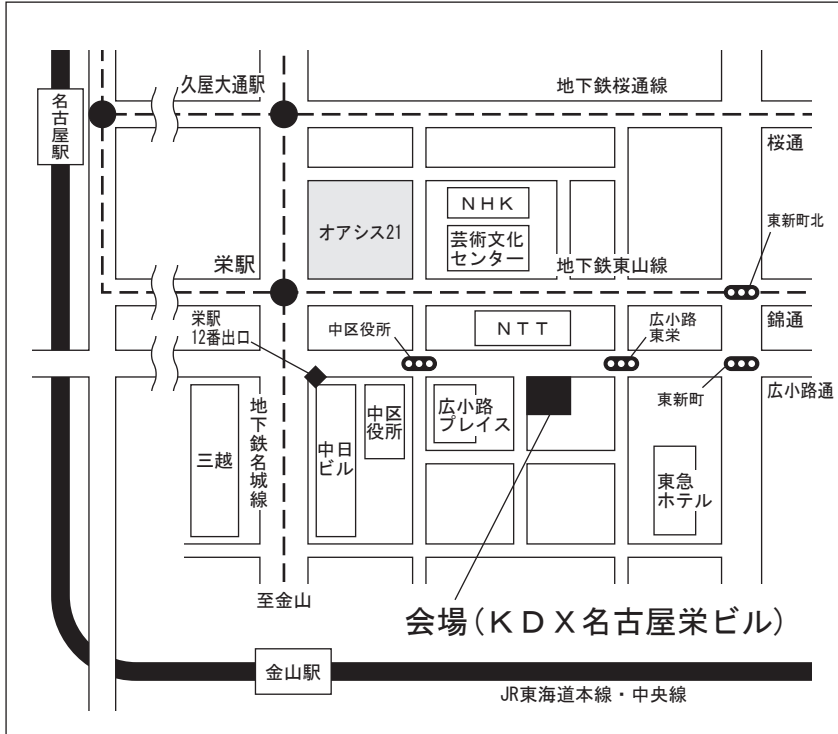
以上

## 株主総会会場ご案内図

会場 名古屋市中区栄四丁目5番3号

KDX名古屋栄ビル2階 株式会社ウッドフレンズ本社

TEL 052(249)3503(代)



◎地下鉄東山線・名城線「栄」駅下車、12番出口から東へ徒歩4分

※駐車場のご用意はいたしておりませんので、お車でのご来場は  
ご遠慮くださいますようお願い申し上げます。